

お母さんと一緒にふれあい遊びや絵本を楽しみましょう！

ぴよぴよサロン

*対象：0歳（概ね6ヶ月）～1歳

1月22日（月）
2月19日（月）
3月18日（月）
時間：10：00～11：00
場所：三田市中央公園和室
参加費：無料
定員：各日10組
講師：足立 加津代



要予約
親子

母と子の絆を育む『ベビーアタッチメント』もやっています。赤ちゃんは『肌』に触られる事で、心や脳も成長します。上のお子さんと一緒に参加もOK！小さな工作もします。ママ友作りにも。



*状況により、内容が変更・中止になる場合がございます。最新情報は公園HPで。

寒～い日も、あったかいお部屋でホッコリしましょう！

あそびの広場 ～絵本の読み聞かせ～

1月16日（火）
2月20日（火）
3月19日（火）
時間：10：00～11：00
場所：三田市中央公園和室
参加費：無料
講師：にこにこ絵本クラブ

<当日受付> 親子～大人



ボランティアさんと一緒に、絵本の読み聞かせ・童謡・手遊び・簡単な工作などでゆったりした時間を過ごします。赤ちゃんからOK！です。



ちゅー hu Chu めーる



森の絵はがき

第46回 晩秋の倒木劇場

カシノナガキクイムシの運ぶ菌で枯れてしまったコナラの巨木を、ごもくやさんで伐採しました。枯れ木は放置すると風雨にさらされ、太い横枝が腐って落ちてきます。伐採は危険防止のための措置です。

通常、伐り倒した木は小切りにして集積するのですが、今回は横倒しのままにしてもらいました。そして、その傍に自動カメラを設置。「倒木劇場」の設営完了です。

不思議なことに、動物は倒木の上を好んで歩きます。川を横切るように倒れた木なら、橋の代わりに渡るのも分かります。けれど、平坦な地面の上に横倒しになった木でも、ヨッコイショと、わざわざ上ってまで歩くのです。人間のこどもたちが、堤防や低いブロックを見ると歩かずにはいられないように、倒木は動物たちにとって、魔力のような何かを秘めているのかもしれない。

秋の終わり、タヌキ、アナグマ、アライグマ、テン（写真）・・・ニュータウンの森の住人たちが入れ代わり立ち代わり倒木上を行き来します。親から離れた若い個体が新天地目指して放浪しているのか、はたまた冬に備え餌を探して歩き回っているのか。倒木劇場は夜な夜な絶賛上演中です。

（文・写真 中田一真）

第23回 ね子ばあちゃんのお薦め絵本 文：中島美ね子

今回は「へいわってすてきだね」詩 安里有生 画 長谷川義史



ロシアがウクライナに侵攻してから早1年半余。死の恐怖と向き合ねばならない人々の悲しみを耳にしない日はなく、私たちの心を重くします。こんな時だからこそ、可愛い小学生の言葉「へいわってすてきだね」という絵本を選んでみました。

2013年、沖縄に住む安里有生くんが、自分で考えた平和を沖縄の島の自然を通して、のびのびと一遍の詩に謳い上げています。彼が思う平和は、みんなが元気、ネコが笑ったり、よなくにうまがヒヒーンとなく等等。そんな有生くんの気持ちに添って、長谷川義史さんがなんともユニークな絵を描かれています。

沖縄の自然の中で、有生くんが心に育てている平和が何なのか、ページをめくる度、その情景が次々に現れます。戦争の恐ろしさにも思いを寄せ、自分が平和の中に産まれたことを良かったと言い、この平和がずっと続きますようにと願い、その為に



「自分の出来ることから頑張るよ」有生くんの詩はこの言葉で終わっています。幼い少年の平和への祈りが心に深く沁み入ります。

ね子ばあちゃんのお薦め絵本は、今回をもって終了させていただきます。長い間、ありがとうございました。お子様の健やかな成長をお祈りしつつ、筆をおかせて頂きます。 中島美ね子

三田市中央公園のご案内

TEL 079-565-4881 FAX 079-565-3791

▼イベント、ボランティア参加のお申込み・お問合せは

TEL 079-565-3791

〒669-1321 兵庫県三田市けやき台2丁目3番

<公共交通機関ご利用の場合>

JR新三田駅より 神姫バス「ゆりのき台4丁目」行き 他「中央公園前」下車すぐ

JR三田駅より 神戸電鉄公園都市線乗換「南ウッディタウン駅」下車 徒歩15分



https://sanda-parks.jp/chuo/

中田さんが語る 里山が育む命

9/23、三田祥雲館高校で開催されたシンポジウム・全市版こみん未来塾「祥雲・生きもの教室スペシャル」で、中央公園サポーター「ごもくやさん」の生き物撮影係・中田一真さんの発表がありました。

内容は、里山荒廃により身近に迫る脅威と里山管理の大切さ、「ごもくやさん」の里山保全活動内容で、中田さんが四季を通じて撮影した生き物たちの姿が収録されたスライドショー（YouTubeで公開中！詳細は下記参照）も上映されました。

他にも、三田祥雲館高校科学部生物班「海水を嫌う海の貝」、里山鳥獣ラボ「生き物を遺す 剥製のお話」の発表や、横浜動物園ズーラシア村田園長による基調講演「動物園から見る生物多様性」、人と自然の博物館・三橋弘宗氏進行によるパネルディスカッションなど、「大人も子供も楽しく学び、この日のテーマ『生物多様性保全の大切さ』を強く感じられる有意義なシンポジウムでした」と聴講した「ごもくやさん」代表・上村さんは感想を述べています。



「わたしの街のなかまたち 2019年冬から2023年夏」
YouTubeで公開中 <https://youtu.be/C9VV66M09PI>



▲コロナ禍の間、兵庫県三田市の里山とニュータウンを歩き来しながら撮影した生き物たち。キツネ、タヌキ、アナグマ、イノシシ、シカ、フクロウ・・・みんな三田のなかまたちです。四季折々の姿をどうぞご覧ください。

<中田一真さんの発表「カメラは見た! わたしの街のなかまたち」概要>



中央公園に咲くササユリ

ごもくやさんは2010年の発足以来、日本の固有種・ササユリの保護に力を入れて取り組んできました。活動開始当初の2011年、中央公園内にわずか35株しか咲いていなかったササユリが、今では開花株数400を超えています。

近時、三田市周辺の里山が荒れ、奥山のシカやイノシシが人里に進出しています。私はこの3年、木器地区の古民家周辺で里山管理に取り組む「もりんちゅうの会」の協力を得、同地区にも自動カメラを設置し、生き物の観察・撮影を続けてきました。里山管理の過程で試験的に再開した田んぼが実りの季節を迎えると、やってきたのはイノシシやシカ。防獣ネットなどもせず、実ったお米を食べる始末です。

電気柵やピンクのテープに囲まれた田んぼが山際から平地に向かって年々広がり、目に見えマイノシヤシカの行動範囲が広がっています。西日本各地でイノシシやシカによるササユリの被害が報じられ、三田でもニュータウン以外の里山でササユリを見た記憶がほとんどありません。

ニュータウンはかつての里山を開発した場所。街に生まれ変わり、その中に取り残された元・里山が中央公園などの緑地です。イノシシやシカたちの脅威が未だ届かない場所、ひっそりと生き延びていたのが中央公園のササユリだったのです。

毎年、けやき台小3年生が授業でササユリ観察や下草刈り、収穫した種まき等に取り組んでくれています。ササユリは例年6月上旬に開花します。皆さんも是非、中央公園に足をお運び下さい。



木器の田に現れたイノシシ

木器の田に現れたシカ



参加者募集!

冬の自然かんさつ会

要予約 子ども~大人

ウディタウンの森にひっそりと暮らす生き物たち。街の喧騒から離れた中央公園の森に、そんな別世界がある事をご存知ですか？

中央公園の恒例イベント「冬の自然かんさつ会」では、普段は立ち入り禁止の自然観察園に入り、動植物たちの痕跡や冬越しの様子を観察します。散策後は、中田一真さんが撮影・編集した動画を鑑賞します。

日時：2024年1月28日(日)
10:00~12:00

参加費：200円(保険含)
持ち物：軍手 *暖かい服装で
定員：10組
案内人：中田一真 ごもくやさん
*4歳以上(小学生以下は保護者同伴)



中央公園
しぜんかんさつえん
に出發!



*写真は前回の様子。状況により、内容が変更・中止になる場合がございます。最新情報は公園HPで。

「中央公園のフジバカマ」成長報告



中央公園ビオトープのフジバカマ (10/21撮影)

昨年、中央公園のビオトープに植え付けられたフジバカマ、元気に成長し10月に開花(10/21現在5分咲き)しました。フジバカマの蜜を吸いにやって来るアサギマダラの飛ぶ姿を待ち望んでいましたが、まだ来ていません。

ところが、満開のごもくやさん上村代表宅のお庭にはやって来たそうです! 秋の南下では直線距離1,500km以上、1日200km以上の距離を移動する個体もいる「旅する

蝶=アサギマダラ」、この個体も遠い土地から旅して来たのでしょうか。いつか中央公園でも、ひらひらと華麗に舞う姿が見られたらと願っています。

10/17に上村さん宅に飛来したアサギマダラ。移動調査の為にどこかで捕獲され、場所や日付などをマーキングされた後に放たれた個体と思われる。地名等は認識不能だが、10/8に捕獲されたらしい。三田から北に何キロも離れた遠い地方から旅して来たのかも。



フジバカマ(秋の七草)かつては水辺に自生していたが、環境の変化で野生のもの(兵庫県では)「絶滅危惧種」に指定されるほど珍しくなった。フジバカマを吸蜜植物とするアサギマダラ(大型の美しい蝶)が飛来することでも有名。



▲フジバカマにアサギマダラのイメージ写真